

小中学生の夏休み料理教室

**「早寝・早起き・朝ごはん」
小中学生対象の料理教室**



小中学生を対象とした夏休み料理教室が総合福祉センター「ひまわりの里」で開催され、のべ22人の小中学生が参加しました。

「早寝・早起き・朝ごはん」をテーマにして行われた今回の教室。児童・生徒からは「自分で作ったごはんはおいしかった」「朝ごはんを食べると元気が出るといことが学べた」という感想が上がりました。



▲平成27年度全国学力・学習状況調査では、桂川町の小中学生の約1割が毎日朝ごはんを食べていないという結果が出ており、「早寝・早起き・朝ごはん」の定着が求められています。

第31回桂川町長旗争奪ほっともっと杯少年野球大会

**町長旗をかけて55チームが競う
地元桂スポは惜しくも3位**



第31回桂川町長旗争奪ほっともっと杯少年野球大会が開催され、総合グラウンドなどで熱戦が繰り上げられました。県内外から55の少年野球チームが参加し、優勝は飯塚市の庄内ジャガーズでした。

地元・桂川町野球スポーツ少年団は、予選リーグを3勝1敗で通過しましたが、準決勝で敗退し3位。6年ぶりの優勝はなりませんでした。



▲開会式で選手宣誓する桂スポ主将で桂川小学校六年生の高倉大聖くん。3位という結果に「優勝したかった。来年は優勝旗を取り返してほしい」と悔しさをにじませました。

けいせんびと

～話題の人・団体～

九郎丸子ども会

育った区への恩返し

8年ぶりの活動再開への思い

♪「腕を前から上にあげて、大きく背伸びの運動から…」
朝6時30分の九郎丸公民館で、ラジオから流れてくる軽快な音楽。

今年度の夏休み期間中、九郎丸子ども会では、子どもを中心に区の住民が集まりラジオ体操を実施。爽やかな朝の空気の中、ヨガの教室やランニングなども行っている。

九郎丸区の活気あふれる夏の朝の風景だが、九郎丸子ども会の野上早規会長は、「実は、九郎丸子ども会が活動を再開したのは8年ぶりなんです」と話す。

参加する子どもの減少で8年間、活動休止状態だったという同会。そんな中、野上さんは同会の神崎宏昭さんと共に活動を再開。子ども

も会内で交流を始め、盆踊りやかつぱ相撲など地域の伝統行事にも積極的に参加。そして、「区の方々と交流できるように」と夏休み中のラジオ体操を始めた。



九郎丸子ども会
神崎宏昭さん 野上早規会長



「子ども会がきっかけで、住民同士の繋がりが深まれば嬉しいですね」と話す野上さん。伸び伸びと深呼吸をする子どもたちを、笑顔で見つめている。

「子どもがいる世帯の把握など、一度止まった活動を再開するのは大変でした」と振り返る野上さん。「僕も神崎くんも、九郎丸区で育ち、この区の子ども会で色んな体験をさせてもらいました。僕たちがかつて子ども会でもらったことを、今の子どもたちに返したいんです」

も会内で交流を始め、盆踊りやかつぱ相撲など地域の伝統行事にも積極的に参加。そして、「区の方々と交流できるように」と夏休み中のラジオ体操を始めた。

「子どもがいる世帯の把握など、一度止まった活動を再開するのは大変でした」と振り返る野上さん。「僕も神崎くんも、九郎丸区で育ち、この区の子ども会で色んな体験をさせてもらいました。僕たちがかつて子ども会でもらったことを、今の子どもたちに返したいんです」

